

令和4年度

秋入試

茨城大学大学院人文社会科学研究科

入学試験問題

人文科学専攻

令和四年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

秋入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（文芸・思想）

専門領域（中国思想史）

試験区分（留学生）

問題冊子ページ数 2ページ（表紙を除く）

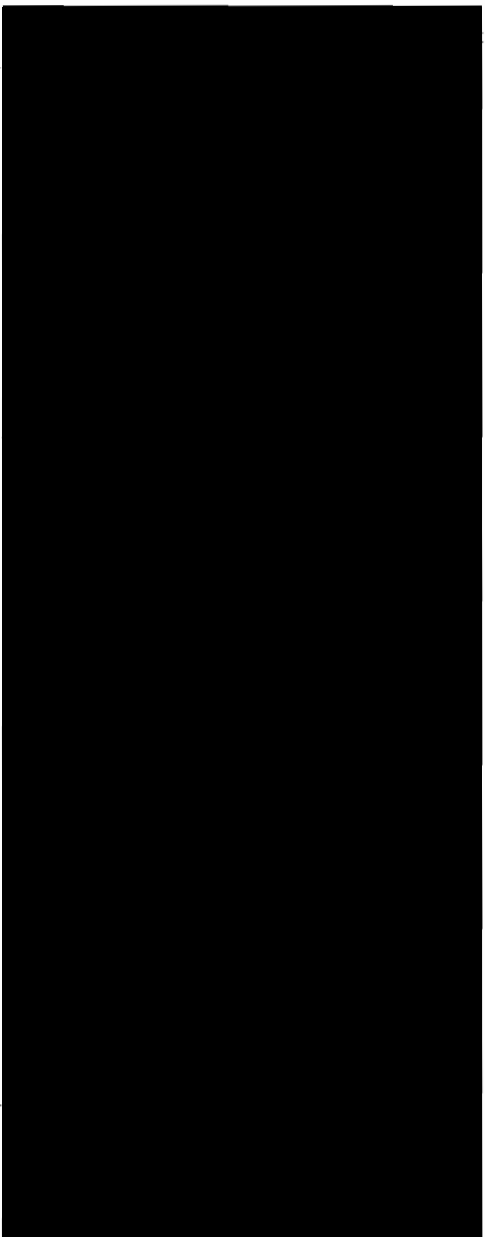
解答用紙枚数 2枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（中国思想史）その1

一、左の図は清の任熊（一八二三頃―五六頃）が咸豊四年（一八五四）に刊刻した『列仙酒牌』中の一葉である。この書は酒席に参加した客に酒を勧めるために作られたもので、一葉ごとに仙人の画像、賛、酒の飲み方を指示した「酒約」がかかっている。後の翻刻文を参考に、賛および「酒約」について知ることを余すところなく論述しなさい。



玄玄道德五千言、不予藥、不與儼（仙）、不言白日昇青天。

「壽者飲」。

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（中国思想史）その2

二、 次の語群から五つを選択し、それぞれ知るところを余すことなく論述しなさい。その際重要と思う箇所には傍線を必ず引くこと。

- ① 中酒 ② 『北山酒経』 ③ 竹林の七賢 ④ 阿刺吉酒
- ⑤ 「及時當勉勵、歲月不待人」 ⑥ 「金谷詩序」 ⑦ 『齊民要術』
- ⑧ 翹轆きくげつ ⑨ 酒中趣 ⑩ 『文選』

令和4年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

秋入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（歴史・考古学）

専門領域（日本考古学）

試験区分（一般）

問題冊子ページ数 2ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 1枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 日本考古学 ）

1. 次の遺跡のうち2つを選び、遺跡の概要を説明したうえで、考古学上重要視されている理由について述べなさい【各5行程度】※。

(1)墨古沢遺跡 (2)陸平貝塚 (3)髭釜遺跡 (4)梵天山古墳 (5)新治廃寺跡

2. 社会の複雑化に関する新進化主義文化人類学の分類に基づくと、縄文時代社会はどのような評価がなされているか、これまでの議論を踏まえながら、あなたの考えを述べなさい【12行程度】※

3. 別紙の資料①（英語論文）と資料②（中国語論文）に関する次の2つの設問のうち、いずれか1問を選び、日本語で答えなさい。

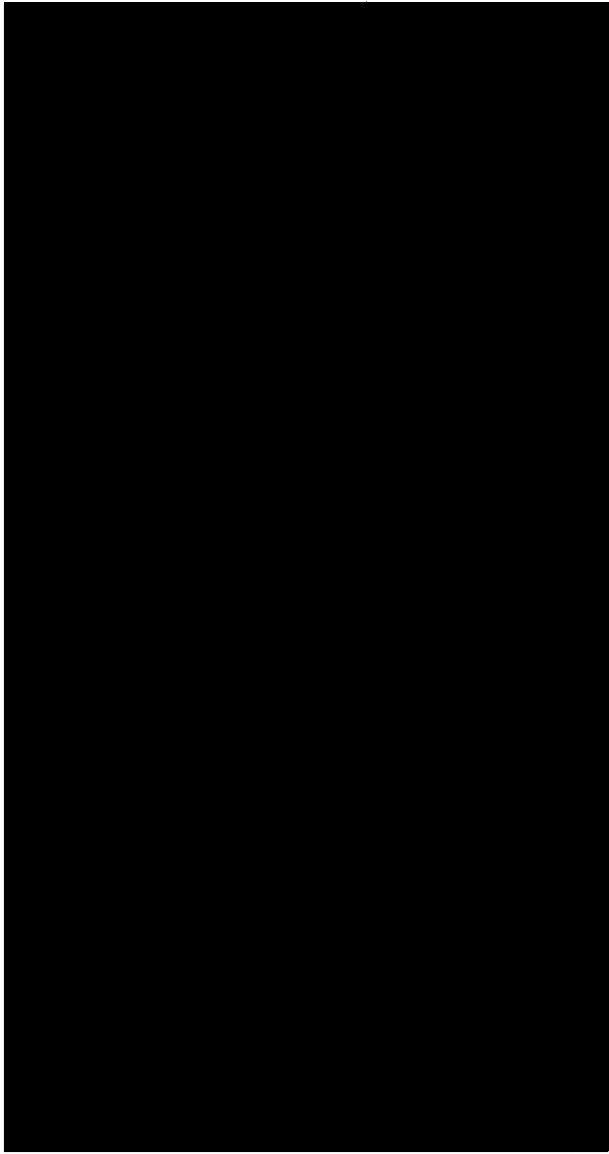
(1) 資料①に基づいて資料aの意味するところを解説するとともに、資料①の内容と、日本考古学の父と呼ばれる濱田耕作との関係についてのあなたの見解を述べなさい。

【10行程度】※

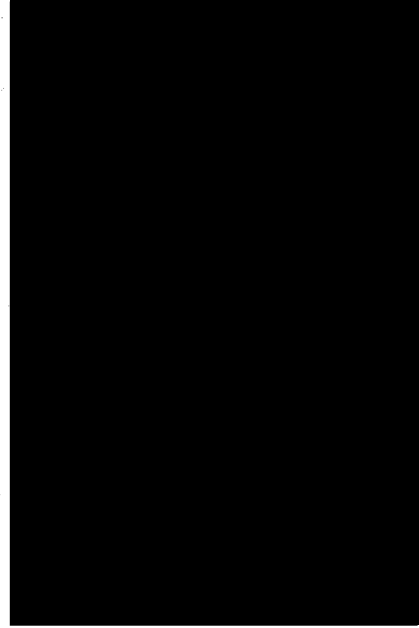
(2) 資料②を読み、図に示される遺物の名称、銘文、特徴及びもっとも多く作られた時期について、日本でよく使われる用語に置き換えて解説しなさい。【10行程度】※

※回答の分量は目安を超えてもよいが、解答用紙の枠内におさめること。

資料①

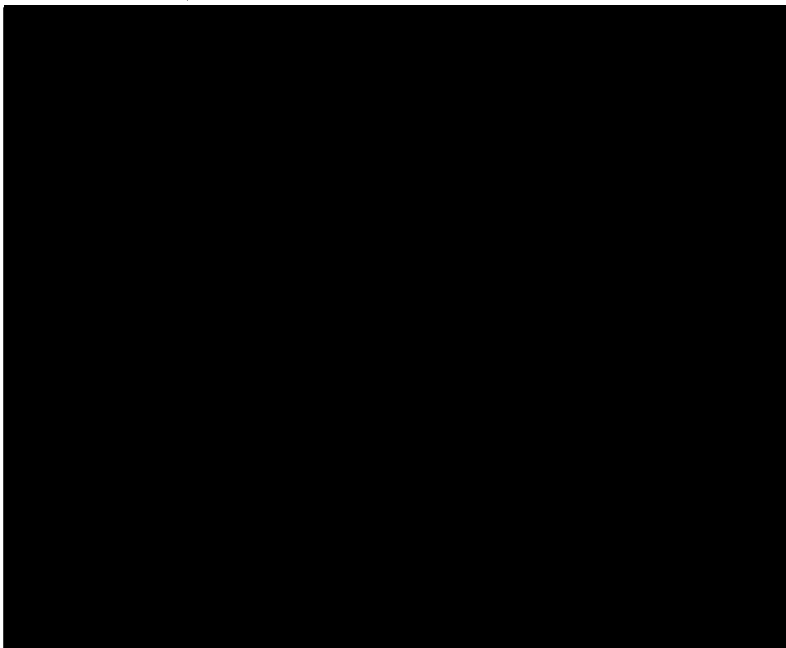


☒ a



(出典:C. Renfrew 1991,When?Dating Methods and Chronology, *Archaeology Theories and Practice*)

資料②



(出典:孔祥星·刻一曼 1984 *中国古代铜镜*)

令和四年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

秋入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（歴史・考古学）

専門領域（日本近世史）

試験区分（一般）*該当しないものを削除。

問題冊子ページ数 一ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 二枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和4年度人文社会科学部研究科

(人文科学 専攻)

秋入試 問題訂正用紙

試験科目名： 日本近世史

問題の訂正

(設) 問 一、十九世紀の日本におけり...

(正) 問 一、十九世紀の日本の地域社会におけり...

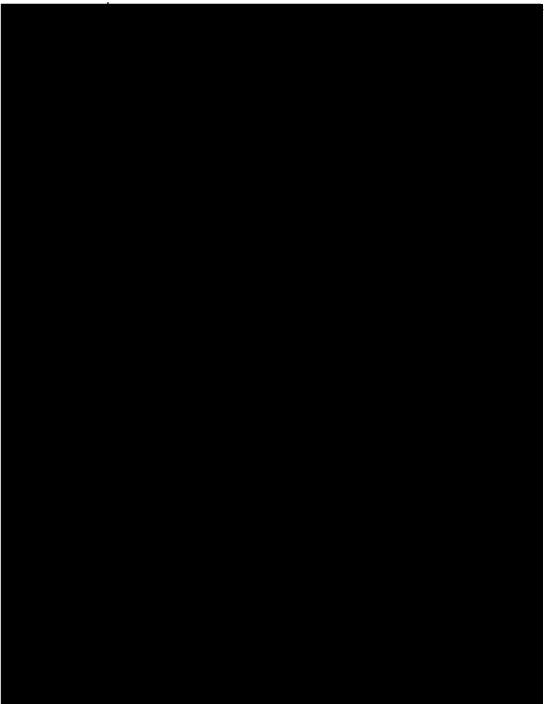
令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 日本近世史 ）

問一、十九世紀の日本における歴史認識と「伝統」の形成史について、自由に論じなさい。
ただし、具体的なテーマを冒頭で明示すること。

問二、次の史料を読み、後の問いに答えなさい。



おとみどの

（東京大学法学部法制史資料室所蔵）

- 1、この文書は、誰から誰に宛てて、どのようなことを伝える内容のものか。
- 2、このような書式の文書は、当時、庶民の間で何と呼ばれていたか。ひらがな六文字で答え、その漢字表記も合わせて示しなさい。

3、傍線部①と③を読み下し文に直し、すべてひらがなで示しなさい。

4、傍線部②を現代語訳しなさい。

- 5、この史料から、当時の夫婦関係の特徴について、どのようなことを指摘できるか。
近年の研究成果をふまえて説明しなさい。

令和4年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

秋入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（歴史・考古学）

専門領域（ヨーロッパ社会史）

試験区分（一般）

問題冊子ページ数 2ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 2枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ヨーロッパ社会史）

問1 以下の資料を読んで、設問に答えてください。

出典：Stephen Milder: Greening Democracy, Cambridge University Press 2017, p. 238-239.

utilities operators 電力事業者 phase out 段階的に廃止する prolonging 延長
commit 明言する In light of = considering make it off the drawing board 実現に向けて動き出す
fast-breeder reactor 高速増殖炉

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ヨーロッパ社会史）

問1

設問1：下線部1)を日本語に訳してください。

設問2：フランスの原子力政策の現状について、テキストの内容に則して、空欄に適切な語句を入れてください

フランスでは2017年現在、国内の総発電量の〔A〕を原子力発電によって賄っており、さらに〔B〕MWの発電力を持つ原子炉をフラマンヴィルに建設中である。しかしながらマルヴィルにあるスーパーフェニックス高速増殖炉は、〔C〕年に10年間の稼働の後、廃止された。

設問3：下線部2)について、福島原発事故後にメルケル政権によって決定された、ドイツにおける脱原発計画について、テキストに即して簡単に説明してください。

設問4：下線部3)について、活動家たちの運動の最終目標について、筆者はどのように考えているのか、簡単に説明してください。

問2

ヨーロッパにおける「革命」について、一つ具体的な事例を挙げてそれについて論じてください。またその際に、取りあげた「革命」によって、どのような社会変革がもたらされたのかという点については、必ず言及してください。

令和4年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

秋入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（歴史・考古学）

専門領域（ヨーロッパ近現代史）

試験区分（一般）

問題冊子ページ数 2ページ（表紙を除く）

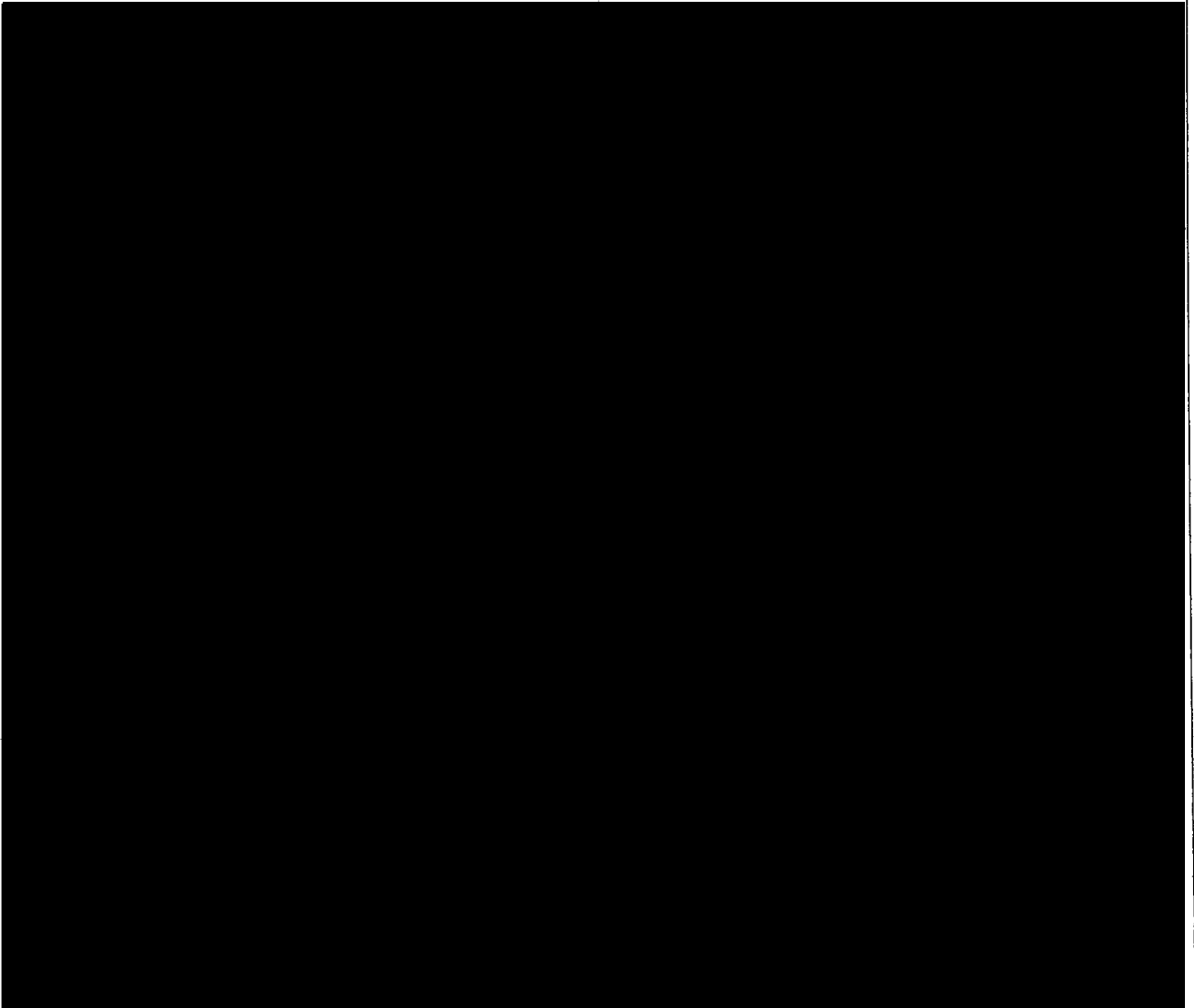
解答用紙枚数 1枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ヨーロッパ近現代史）

問1 19世紀ヨーロッパにおける労働のあり方とジェンダーの関係について論じた以下の資料を読んで、設問1～3に答えてください。



注

reproduction 再生産（主に出産） household 家族（世帯） artisanal 職人の the turn of the century 19世紀末から20世紀初頭 servant 使用人 vex 議論を呼ぶ domesticity 家庭 impudent 生意気な kinship 親類関係 mimic 真似る gentry 貴族階級（ジェントリ）

Susan Gal, Gail Kligman, *The Politics of Gender after socialism*, Princeton University Press, 2000, pp. 43-44 より，一部省略の上抜粋。

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ヨーロッパ近現代史）

設問 1：下線部①について、主に本文第 1-3 段落ではどのような説明がなされているか、本文中の語 industrial, household, working classes を踏まえて、簡単にまとめてください。

設問 2：下線部②について、第 3 段落で例示されている地域ではどのような労働のあり方が示されているのか、簡単にまとめてください。

設問 3：第 1 段落ならびに下線部③・下線部④で示されている public, privacy, private という概念と「家庭 family/household/domesticity」の関係を踏まえて、19 世紀のヨーロッパ当該地域における「労働者」「ブルジョワ/ミドルクラス」「ジェンダー」の関係について、簡単にまとめてください。

問 2

ヨーロッパ近現代の歴史においてはしばしば、フランス革命などを境に、「国民国家」や「民族/国民」の成立・構築といった語られ方がなされる。具体的な例（国または地域、時期）を挙げて論述すること。

令和4年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科

秋入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（心理・人間科学）

専門領域（生涯発達論）

試験区分（留学生）

問題冊子ページ数 1ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 4枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（生涯発達論）

問題1と問題2について、それぞれ所定の欄に解答しなさい。

問題1 以下に挙げる用語の意味を説明しなさい。5問すべてに解答すること。

- 1) 適応障害 (adjustment disorders)
- 2) 同調 (conformity)
- 3) 手続き的記憶 (procedural memory)
- 4) 機能主義 (functionalism)
- 5) 安全基地 (secure base)

問題2 以下の問題に解答しなさい。2問両方に解答すること。

- 1) 職場におけるストレスマネジメント (stress management) の特徴と意義について心理学の視点から論じなさい。
- 2) フロイトが見出した人生初期（生後5年程度）における快不快原則 (pleasure-pain principle) と現実原則 (reality principle) との葛藤について説明しなさい。

令和4年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

秋入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（公認心理師）

専門領域（心理実践学）

試験区分（一般・リカレント）

問題冊子ページ数 3ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 3枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和4年度人文社会科学研究科

(人文科学 専攻)

秋入試 問題訂正用紙

試験科目名： 心理実践学

問題の訂正

[問2]

① 誤： 適正処遇交互作用



正： 適性処遇交互作用

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 心理実践学 ）

【問1】

以下の空欄に最も当てはまる語句を、下の語群から選び、記号で答えなさい。

- ・ワイナー（Weiner, B.）の原因帰属理論では、達成場面における成功・失敗の原因を、統制の位置（個人内要因／個人外要因）の次元と、安定性（安定／不安定）の次元の組み合わせにより、能力要因、（ ① ）要因、課題の困難さ要因、（ ② ）要因の4つに整理した。そして、失敗の原因を個人内・不安定な要因である（ ① ）要因に帰属した場合、次回の遂行に対し、動機づけが高まると予測できることを指摘した。
- ・ドウェック（Dweck, C. S.）は、学習目標を、ラーニング（習熟）目標と（ ③ ）目標に分けて捉え、（ ④ ）的な知能観をもつ児童はラーニング目標をもちやすいことを指摘した。
- ・学習が効果をもつためには、学習者がある一定の発達を遂げていることが必要である。この学習成立のための学習者の状態のことを（ ⑤ ）と呼ぶ。

語 群

- (ア) 気質 (イ) 他者 (ウ) 才能 (エ) パフォーマンス (オ) 気力
(カ) 拡散 (キ) レディネス (ク) マネージメント (ケ) 感情
(コ) 努力 (サ) 運 (シ) 理想 (ス) 固定 (セ) 体調
(ソ) メンテナンス (タ) 拡張 (チ) レミニセンス (ツ) モダリティ

【問2】

以下の語句を説明しなさい。

- ① 適正処遇交互作用
- ② ウェーバーの法則
- ③ レム睡眠
- ④ KJ法
- ⑤ 尺度水準

専門領域名 (心理実践学)

【問3】

表中の心理的治療技法・アプローチについて空欄に当てはまる語句を下の語群から選び、記号で答えなさい。

| | | | | |
|-------|-------------|--------------|-------|----------------|
| | アドラー 心理学 | 非指示的 遊戯療法 | 森田療法 | ① |
| 創始者 | A. アドラー | ② | 森田正馬 | C. ロジャーズ |
| 理論的背景 | ③ | 非指示的療法 | ④ | ⑤ |
| 治療技法例 | ⑥ | 遊び | ⑦ | 合宿形式における 対話 |
| 関連語句 | ⑧ | ⑨ | あるがまま | ⑩ |

語 群

- (a) 構成的グループ・エンカウンター (b) 絶対臥褥 (c) レジリエンス
 (d) 個人的無意識 (e) 分離・個体化理論 (f) 人間性回復運動
 (g) M. クライン (h) 学習理論 (i) A. フロイト (j) 身調べ
 (k) ライフスタイル分析 (l) マインドフルネス (m) 心理的補償
 (n) 個人心理学 (o) ABC理論 (p) 情緒的反射 (q) 人間的出会い
 (r) ベーシック・エンカウンターグループ (s) V. アクスライン
 (t) フォーカシング (u) 生の欲望 (v) イラショナル・ビリーフ
 (w) 開かれた質問

【問4】

以下の語句を説明しなさい。

- ① 転移と逆転移
 ② HTP
 ③ 内的作業モデル
 ④ 統合失調症
 ⑤ 認知再構成法

専門領域名 (心理実践学)

【問5】

(1) 以下の英文は、ある論文の要約である。下線部を和訳せよ。



(出典 : Soo Jeong Youn, et al., (2013) Using online social media, Facebook, in screening for major depressive disorder among college students. *International Journal of Clinical and Health Psychology*. 13(1), pp.74-80.)

(2) (①) に入る語を一語で答えなさい。

以上